

仕 様 書

1    リース車両の構造及び装備品について

		項 目	
構造	車 種	普通乗用自動車	
	車 体 色	ホワイトまたはシルバー系	
	年 式	令和 7 年式	
	使 用 燃 料	ガソリン（ハイブリッド）	
	排 気 量	1 2 0 0 c c 程度	
	ミ ッ シ ョ ン	A/T	
	駆 動 方 式	4WD	
	車 高	1 . 7 4 5 m 程度	
	定 員	5 人	
装備品	外装等	ホイール付きスタッドレスタイヤ	
		パワーステアリング	
		リアワイパー	
		パワーウィンドウ（運転席・助手席に必ず装備）	
		電動ドアミラー	
	内装等	エアコン	
		エアバック（運転席・助手席に必ず装備）	
		A B S	
		衝突被害軽減ブレーキ	
		FM/AMラジオ ※オプションで選択するカーナビにラジオ機能がある場合は装着しない。	
		フロアマット	
		三角停止表示板	
		カーナビゲーション（TVチューナーなし）ビルトインタイプ	
		ドライブレコーダー（フロント、リア）	
		E T C 車載器（セットアップ渡し）	
		バックカメラ	
	その他	ナビ機能は、リース期間中（5年間）無料で使用可能なこと	

		項 目
構 造	車 種	軽乗用自動車
	車 体 色	ホワイトまたはシルバー系
	年 式	令和7年式
	使 用 燃 料	ガソリン（ハイブリッド）
	排 気 量	6 6 0 c c 程度
	ミ ッ シ ョ ン	A/T
	駆 動 方 式	4WD
	車 高	1.785m程度
	定 員	4人
装 備 品	外 装 等	ホイール付きスタッドレスタイヤ
		パワーステアリング
		リアワイパー
		パワーウィンドウ（運転席・助手席に必ず装備）
		電動ドアミラー
	内 装 等	エアコン
		エアバック（運転席・助手席に必ず装備）
		A B S
		衝突被害軽減ブレーキ
		F M / A M ラジオ ※オプションで選択するカーナビにラジオ機能がある場合は装着しない。
		フロアマット
		三角停止表示板
		カーナビゲーション（TVチューナーなし）ビルトインタイプ
		ドライブレコーダー（フロント、リア）
		E T C 車載器（セットアップ渡し）
		バックカメラ
	そ の 他	ナビ機能は、リース期間中（5年間）無料で使用可能なこと

## 2 リース期間、配置場所および月間予想走行距離

リ ー ス 期 間	令和7年11月21日～令和12年11月20日 (60ヶ月)
配 置 場 所	福井県国際交流会館 福井県福井市宝永3丁目1番1号
台 数	普通乗用自動車1台、軽乗用自動車1台
月 間 予 想 走 行 距 離	約1,000km

### 3 メンテナンス内容

原則としてメンテナンス時には、受注者が車両をその配置場所で引き取りまたは発注者が持ち込み、受注者が指定する整備工場において以下のとおり実施するものとする。

- (1) 法定点検
- (2) 継続車検整備
- (3) エンジンオイルおよびオイルフィルタの交換（メーカーの点検基準による）
- (4) タイヤ交換（夏タイヤ、スタッドレスタイヤ）（必要に応じて）
- (5) タイヤ入替（夏タイヤ⇄スタッドレスタイヤ）（年2回）
- (6) パンク修理（縁石等の接触によるものを除く）
- (7) バッテリー交換（必要に応じて）
- (8) ブレーキパッド交換（必要に応じて）
- (9) ワイパーブレード等各種消耗品の交換および補充（必要に応じて）
- (10) 故障修理
- (11) 整備代車（事故時を除き、車検、修理で48時間以上の所要が見込まれる場合）  
※ 代車は、対人賠償：無制限、対物賠償：500万円（免責なし）以上に加入。
- (12) その他安全走行に必要な点検・修理（新車点検を含む）

### 4 メンテナンスに含まないもの

- (1) 日常点検
- (2) 燃料代、駐車料金、高速道路料金
- (3) 協会が装備した架装、装備の修理・取替え費用
- (4) 経年劣化等による自動車本体および付属品の腐食、老化、退色の修理、復元等
- (5) 協会の過失によるトラブル（キーロック、ガス欠など）の処理費用

### 5 リース料に含まれるもの

- (1) 車両の登録に要する費用
- (2) 自動車税（環境性能割）
- (3) 自動車重量税
- (4) 自動車損害賠償責任保険料
- (5) 自動車税（種別割）
- (6) 任意保険料（対人対物：無制限、年齢：全年齢、人身傷害：5千万円/名、車両保険含）
- (7) タイヤの保管料
- (8) 3に定めるメンテナンスに要する費用

### 6 リース料の支払

毎月払い（履行後翌月払い）

## 7 その他

- (1) 点検整備等の記録ができるものを当該車両内に保管すること。
- (2) 車両内にリース会社名、メンテナンス工場およびそれらの連絡先を表示すること。
- (3) 事故、故障等使用に支障が生じるような場合は、24時間、365日、万全な体制で迅速に対応すること。
- (4) 点検、整備を行う場合は、車両ごとに実施時期をずらす等、可能な限り業務の支障とならないよう当該車両配置所属の管理担当者と調整すること。
- (5) 点検、整備終了後は、結果報告書を提出すること。
- (6) リース期間満了後は速やかに車両を引き取ること。
- (7) 自動車製造メーカーの責任による瑕疵等（リコール等）の不具合が発生した場合は、該当車両が安全に運行できる状態となるよう誠実に対応すること。
- (8) 本仕様書に定めのない事項または契約後疑義が生じた場合は、協会と協議のうえ決定するものとする。